



2020年11月13日

各位

会社名 株式会社カオナビ  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 柳橋 仁機  
 (コード: 4435、東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役 CFO 橋本 公隆  
 (TEL. 03-5775-3823)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月14日に公表しました、2021年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2021年3月期通期業績予想数値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	3,340 ~3,400	△210 ~90	△216 ~84	△330 ~△30	△29.28 ~△2.69
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前年実績 (2020年3月期)	2,625	△278	△280	△357	△32.89

## 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、リード獲得の停滞やリードタイムの長期化など事業活動への影響が生じましたが、緊急事態宣言が解除された5月下旬以降、当社を取り巻く事業環境は改善傾向にあります。

新規顧客獲得のペースは着実な回復を想定しておりますが、一部の既存顧客の経営状態の悪化に伴う解約の増加などダウンサイドリスクも織り込み、売上高は、前年同期比+27.2~29.5%の成長になると見込んでおります。なお、売上総利益は2,390~2,490百万円(利益率71.6~73.2%)となる見込みです。

第1四半期終盤からのリード獲得の順調な結果を踏まえて、下期においては積極的な広告宣伝の支出を計画していることに加えて、事業拡大に伴う営業人員および開発人員の採用も積極的に実施する計画であることから大幅な営業費用の増加を見込んでおります。また、本社移転に伴う費用178百万円(うち、特別損失108百万円)の計上を見込んでおります。

当社は、中長期的な企業価値向上の観点から、短期的な利益創出よりも将来の事業成長を重視しております。不透明な外部環境を踏まえて安定的な事業・財務運営に取り組みながら、事業環境に合わせた機動的な先行投資を実行するなど、引き続き、柔軟にコストコントロールを実施していく方針です。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

以上